

令和2年度 学科AO入試 総合考査 問題用紙【スポーツ国際学科】

試験時間：60分

.....
2020年に東京オリンピック競技大会が開催されます。国際オリンピック委員会（IOC）は『オリンピック憲章』を記し、このスポーツの国際イベントの方向性や規則を示しています。資料1～6は『オリンピック憲章』から抜粋したものです。これらを用いて以下の設問に答えなさい。

【略語説明】

OCOG：オリンピック競技大会組織委員会 NOC：国内オリンピック委員会 IF：国際競技連盟

- 問1. オリンピズムはスポーツを通して広めたい理念・精神を示しています。資料から3点に要約しなさい。
オリンピックはスポーツを通して
- 1.
 - 2.
 - 3.
- することを目的としている。
- 問2. 実際のオリンピック競技大会とその周縁では、オリンピックの意にそぐわない出来事もあります。これまでにどのような事があったのかを示し、資料と照らし合わせて説明しなさい。
- 問3. 本学はミッションの中で「スポーツ文化の深化・発展に努め、オリンピック・パラリンピックムーブメントの精神の実践・普及を推進し、スポーツのもつ様々な「力」を活用して、国際平和の実現に寄与する。」ことを掲げています。あなたの考えるオリンピック・ムーブメントの精神の実践・普及についての方法を具体的に説明しなさい。

<資料 1>

前 文

近代オリンピズムの生みの親はピエール・ド・クーベルタンである。クーベルタンの主導により、パリ国際アスレチック・コンGRESSが1894年6月に開かれた。国際オリンピック委員会（IOC）が設立されたのは1894年6月23日である。近代の最初のオリンピック競技大会（オリンピックアード競技大会）は1896年、ギリシャのアテネで開催された。1914年、パリ・コンGRESSはピエール・ド・クーベルタンの提案したオリンピック旗を採択した。オリンピック旗は、5つの大陸の団結とオリンピック競技大会で世界中の選手が集うことを表現する、5つの結び合う輪を持つ。第1回のオリンピック冬季競技大会は1924年、フランスのシャモニーで開催された。

<資料 2>

オリンピズムの根本原則

1. オリンピズムは肉体と意志と精神のすべての資質を高め、バランスよく結合させる生き方の哲学である。オリンピズムはスポーツを文化、教育と融合させ、生き方の創造を探求するものである。その生き方は努力する喜び、良い模範であることの教育的価値、社会的な責任、さらに普遍的で根本的な倫理規範の尊重を基盤とする。
2. オリンピズムの目的は、人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進を目指すために、人類の調和のとれた発展にスポーツを役立てることである。
3. オリンピック・ムーブメントは、オリンピズムの価値に鼓舞された個人と団体による、協調の取れた組織的、普遍的、恒久的活動である。その活動を推し進めるのは最高機関のIOCである。活動は5大陸にまたがり、偉大なスポーツの祭典、オリンピック競技大会に世界中の選手を集めるとき、頂点に達する。そのシンボルは5つの結び合う輪である。
4. スポーツをすることは人権の1つである。すべての個人はいかなる種類の差別も受けることなく、オリンピック精神に基づき、スポーツをする機会を与えられなければならない。オリンピック精神においては友情、連帯、フェアプレーの精神とともに相互理解が求められる。
5. オリンピック・ムーブメントにおけるスポーツ団体は、スポーツが社会の枠組みの中で営まれることを理解し、政治的に中立でなければならない。スポーツ団体は自律の権利と義務を持つ。自律には競技規則を自由に定め管理すること、自身の組織の構成とガバナンスについて決定すること、外部からのいかなる影響も受けずに選挙を実施する権利、および良好なガバナンスの原則を確実に適用する責任が含まれる。

6. このオリンピック憲章の定める権利および自由は人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会的な出身、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない。
7. オリンピック・ムーブメントの一員となるには、オリンピック憲章の遵守および IOC による承認が必要である。

<資料 3>

6 オリンピック競技大会

1. オリンピック競技大会は、個人種目または団体種目での選手間の競争であり、国家間の競争ではない。大会には NOC が選抜し、IOC から参加登録申請を認められた選手が集う。選手は当該 IF の技術面での指導のもとに競技する。

<資料 4>

38 オリンピック村

すべての競技者、チーム役員、またその他のチームスタッフが 1 カ所に集うため、OCOG はオリンピック村を IOC 理事会の定める期間、提供するものとする。

<資料 5>

39 文化プログラム

OCOG は少なくともオリンピック村の開村から閉村までの期間、文化イベントのプログラムを催すものとする。そのようなプログラムは IOC 理事会に提出し、事前に承認を得なければならない。

<資料 6>

57 入賞者名簿

IOC と OCOG は国ごとの世界ランキングを作成してはならない。OCOG は各種目のメダル獲得者と、賞状を授与された選手の氏名を記す入賞者名簿を作成し、メダル獲得者の氏名をメインスタジアム内に目につきやすいよう、恒久的に掲示するものとする。

出典：「オリンピック憲章」、国際オリンピック委員会・(公財)日本オリンピック委員会、2019年2月